

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 40	・入居者個々に必要とされる対応策を、日々の関わりの中で変化に気付きカンファレンスにて検討し・提供しているものの継続性に欠けケアが途切れてしまう事がある。 理念やケア方針についての理解を深める機会が減った事により伝えきれていない部分もあり、スタッフ1人1人の理解度や経験則の違いが感じられる為理解を深められるような働きかけが必要と思われる。	・スタッフ本位のケアにならず、入居者個々が主体的に生活を送れるようになる。 ・入居者の方が継続的なケアがうけられるようにする。	・ケアプランをもとにスタッフ全員が同じケアの継続性を図れるように、話し合う場を増やしていく。 ・週に一回ずつ行っているカンファや、ミーティングでも生活の主体者は誰なのかをケアの見直しの時、最初に頭に入れてから話し合うようにしていき少しずつでも見失うことが減るように取り組んでいく。それと同時に日頃のケアに関わる際にも意識していけるようにしていく。	12ヶ月
2	29	・徐々に重度される中でも、誇りや人格を守り・尊厳や願いを最大限尊重し“入居者主体”の支援を行っているが、時にその視点を見失いスタッフだけで色々な事を進めてしまっていることがある。 力落とされていく中でも、残された力や意欲を引き出すスタッフ個々のスキルアップと忙しい中でも1人1人にゆっくり関わられる時間を見出すチームとしてのスキルアップが必要と感じる。	・記録に記載しないといけない事は何なのかをスタッフ全員が把握し変化点や情報共有が出来るようにしていき、より良いケアの向上を図れる。	・個人ファイルに最新のケアプランやカンファレンス議事録を記録を記入する際、確認しやすい箇所にとじ、お一人お一人今必要な情報は何かを全体で認識し記録に落とすようにしていく。 ・ケアプランにあげている本人が抱えている問題点や具体的な支援の内容をプラン作成者が主となってユニットミーティングの場で話し合う機会を作り、現在行っている支援についてスタッフ全員が把握できるようにしていく。	12ヶ月
3		・チームケアを行なっていく上で最も重要とされるスタッフ間のコミュニケーションと得意・不得意を補い合いながら協力し合う姿勢に欠けている。 その為、上手く業務を遂行する事が出来ず又、修正する事が出来ず1日が終わってしまい入居者に必要とされる支援が見落とされたり・業務が滞ってしまう事がある為改善していく必要がある。	・スタッフ同士のコミュニケーションがうまくとれ、協力し合えるようになり入居者に必要な支援の見落としを軽減させる。	・日頃より、スタッフ間で一日の流れを話し合い、一人ひとりがどの様な支援や業務にあたるのか日次リーダーを中心に決定する。 ・個々の得意、不得意を補えるように一人ひとりがスタッフに関して把握し協力しあえるようにしていく。	12ヶ月
4					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22 25 28	日々の業務や重度化傾向にある現状から、お一人お一人の趣味嗜好や、本人のお力を活かした支援を実践できる機会が少なくなっている。	本人がこれまで継続されていた楽しみ事、趣味、役割などを再確認し、日々の生活、暮らしの中に活かせるようにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・お一人お一人の生活習慣、趣味嗜好を再確認し、入居者それぞれの役割を発揮出来るようケアプランに反映させる。 ・実践に向けて定期ユニットミーティングを継続していく。 	12ヶ月
2	54 55 56	入居者の皆さまが居住者であるという認識のもと環境整備への支援を心掛けているが食卓テーブルやキッチン周辺の清掃が出来ていない事が多くゴミや残渣物などが落ちていることが散見される。また、共有スペース、各小居間の整頓も難しく、雑然となっている事も多い。	安全面と環境面のバランスをとりながら、適切な環境整備と居心地の良い環境を提供出来るようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯物や掃除など日々必要な支援等は寄り合いなどで役割を決め、入居者の方々と共に実践していく。 ・掃除に必要な物品を購入し効率的に行う。 ・毎週〇曜日を環境改善日として、ユニット全体で取り組んでいく。 ・定期ユニット会議で環境改善について常に議題にあげ、各スタッフにて改善策や具体的な取り組みについて話し合い、実践に繋げる。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38 ・ 41 ・ 54	お一人おひとりを尊重したケア、声掛けに努めているが、声が大きかったり、口調が強かったりする場面が見られることもある。また男性のひげそりなどお一人おひとりの身だしなみへの配慮ができていない。	1、スタッフのコミュニケーション力の改善をはかる。 2、入居者個人への身だしなみの配慮を行う。	1)虐待の芽チェックリストを通して、自分たちの関わりを定期的にチェックし評価する。 2)個々の身だしなみのチェックを日々リーダーが行う。	12ヶ月
2	39 ・ 62	より合いや日々の会話の中からお希望を伺ったり自己決定していただけるよう心がけているが、すぐに答えられない方、言葉でうまく表出できない方もおられ、きちんと聴けていないこともある。外出の機会も少なくなっており、お一人おひとりのご希望を聴きだすスタッフのスキルアップも必要。	ご本人の希望や自己意思を尊重したケアの充実。	・ケアカンファレンスにおいて必ずご本人の思いや声を記載して共有する。 ・C-1-2シートの中の希望の欄を見直し、ケアプランに反映させる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。